

地区名：三条地区

① 私たちのまちのいいところ

自然

- 清流 五十嵐川
- 山々の景観が楽しめる
- 立派な八幡公園がある

安心・安全

事故や事件が少ない

豊富な社会資源

- 公共施設、学校が近くにある
- バス等の交通の便が良い
- 銀行やスーパーなどが歩いて行ける位置にある

コミュニティ

- 伝統行事の継承が代々続いていく
- 隣近所の挨拶が気持ちいい
- 住民同士の付き合いがある
- 近所同士が顔見知り
- 地域のまとまり一体感がある

地域活動

- 地域活動が積極的
- 自治会や老人会などの活動が活発で、実行力がある

地区名：三条地区

② 困っているところ（気になるところ）

住環境

- カラスがゴミを散らかす
- 排水溝の悪臭、蚊の発生、ふたがない
- 大型店舗周辺のお客が捨てるゴミ
- 繁華街の店舗の営業時間が長すぎる

狭い道路

- 事業所の路上での作業で通行困難
- 子供や障がい者が歩行しにくく危険
- 狭いのに交通量が多く危険

高齢化

- 若者世代の地域への参加が少ない
- 町内に若い人が少なくなってきた
- 一人暮らしの高齢者が多く心配
- 子供も少なくなつて、地域の伝統行事の存続も危うい
- 一人暮らしの高齢者の連方にいる、息子・娘との連絡や連携が難しい
- 町内会の活動に元気がなくなってきた
- 人口も人材も不足している

衰退する商店街

- 歩いて買い物に行く店が、ほとんどと少なくなつていく
- 店を閉める店舗が止まらない

防犯・防災

- 個人情報保護法により、アパート住民の名前が地域で把握できない
- 防災エリアが広すぎてまとめられない
- 一人暮らしが、詐欺や押し売りの被害にあつていないか心配

地区名：三条地区

③ こんなまちであつたらいいな

施設整備

子供も大人も楽しめる公共施設がほしい

安心・安全

- カーブミラーの設置
- 障がいがあつても高齢になつても住みやすいまちの工夫
- 犯罪の少ないまち
- 子供が安全に遊べるまち
- 道路の車道と歩道が区別される

活力あるまち

- 無職者ゼロのまち
- 若者でも住みやすいまち
- 他の地域と交流を多くして地域の活性化
- 未婚者を少なくしてほしい
- 商店街の復活
- 観光や産業を全国に知らしめるPR
- 地産地消

環境に配慮

- まちの緑化事業
- ゴミの分別や省エネ等で地球に優しいまち
- 公園の多いまち

地区名：三条地区

④ 私にできること（自助）

ボランティア

- 近所の草取りや掃除
- お互いに相談にのる

近所付き合い

- あいさつ
- 独居老人への声掛け
- ご近所との助け合い

地域経済を支える

- 近所で買い物をする
- 地産地消を心がける

④ 地域や私たちにできること（共助）

地域活動

- ボランティア活動
- 地域防災
- 高齢者同士の支えあい（声掛け、孤立化防止）
- 地域の緑化事業

NPO活動の推進

目的を持って集う仲間たちで、地域を良くする活動をする

地域で子育て

見守りや情報の共有化

地域活動の支援

- 財政面での支援
- やらせるだけでなくフォローアップを
- 地域活動とそうでないものを見極める
- 今困っていることには、迅速な対応を
- 地域に必要な人材を育成する

④ 行政や団体に求めること（公助）

福祉

- 障がい者や高齢者の就業の場所と機会の確保
- 子供、障がい者でも安全に移動できる道路整備
- 独居老人や高齢者世帯への支援強化

まちづくり

- 商店街の活性化
- ドーナツ化現象の防止のため、市街地の固定資産税を減免
- らて地域通貨の推進